

国際ロータリー会長
ウィルフリッド J.ウィルキンソン
地区ガバナー
渡辺 敏彦
北クラブ会長
山中 正
幹事
小林 繁男
SAA
安田 貞夫



三条北ロータリークラブ週報

例会日2008. 1. 22 累計 No.1023年 No.28

例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30
例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114
事務局:三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内
TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488
ホームページ: <http://www.sanjo-nrc.org>
メールアドレス: north@sanjo-nrc.org

本日の出席:
67名中50名
先々週の出席率:
67名中51名76. 12%
(前年同期83. 61%)

先週のメークアップ:(敬称略)

1月17日燕RCへ
西村 護、中條耕二
岡田 健、本間建雄美
22日親睦活動委員会
青柳康博、大野新吉
岡田大介、金子太一郎
高森武志、渋谷義徳
栄長隆文
22日田上あじさいRCへ
岡田 健

本日の行事: 卓話 「入会のあいさつ」

「ロータリーの友」

1月号紹介

* 縦組み2頁
「自然のすごさに学ぶ」

* 横組み48頁
「新潟県中越沖地震義捐金に
心から感謝！」

2560地区渡辺敏彦ガバナー

会長挨拶

山中 正会長



本日もメンバーの皆様方には大変お忙しい中を例会にご出席賜り誠にありがとうございます。先週の例会では『ロータリー理解月間』にちなみ地区幹事経験者の斉藤正先輩よりロータリーに関わるお話をして頂きました。ロータリーソングが25曲あるとか、オリジナルRソングを歌っているクラブがあると聞いて驚きました。我が北RCではとても歌の上手なメンバーがいらっしゃいますのでオリジナルRソングをクラブで制作し歌って頂きCDデビューして、その収益をR財団や米山奨学へ寄付できたら良いな……そんな事を思いました。

さて、本日は先般ご入会頂きました新会員の三条印刷、渋谷社長さんによる卓話です。メンバーになられまして早々の卓話、大変恐縮でございますが後ほど宜しくお願い申し上げます。

来る2月9日地区の第2回会員増強セミナーが新潟市のホテルオークラで開催されます。梨木委員長さんと私が出席する予定となっております。当クラブでは年当初、本年度は70名のメンバー数に到達するのではないかと大きな期待がございましたが、残念ながら2名の退会がございまして70名到達には少し厳しい状況になったようです。メンバー数が多ければ良いクラブだとは一概に申せませんが、良いクラブだからこそメンバーが多いと言うのも理屈に合います。当クラブにおいてはここ数年、数名のメンバーの皆様のお力で会員増強がなされてまいりました。おそらく沢山のコミュニケーションをお持ちでいらっしゃる事だと思います。誠に尊敬し敬意を表する次第です。RIウィルキンソン会長も会員増強にご尽力されている会員に特別に感謝の意を込めた特別なロータリーバッチを用意されております。

会員増強の議論の中で『質なのか? 数なのか?』そんな話が出てまいりますが、それは途方もなくメンバーが増えた時の話であると思います。ご承知の通り10名程のメンバー数のクラブが第2560地区の中にも幾つかございます。そのクラブの会長さんのお話を聞くとそれはとても大変です。私は三条北RCの会長でよかったな、そんな想いでいっぱいです。

幹事報告

小林繁男幹事



・三条市特別支援教育研究協議会より 懇親会のご案内

日時 2008年2月27日

(土) 18:00～

会場 ハミングプラザVIP

・渡辺GB、財団委員長より 第2回ロータリー財団委員長セミナー開催のご案内

日時 2008年2月17日(日) 13:30～

会場 ホテルオークラ新潟4F

・2008-09年度RI李会長より テーマは「夢をかたちに」といたします。

ニコニコボックス：22日現在累計732,000円

- 岡田 健君 皆様のおかげで無事父を送る事ができました。ありがとうございました。
- 早川 瀧雄君 渋谷さんの卓話、宜しく願います。
- 星野 義男君 渋谷さんの卓話に感謝して！！
- 瀧岡 茂君 渋谷さん卓話ご苦労様です。残念ですが出張のため早退します。
- 栄長 隆文君 遅れながら“おめでとうございませう” 本年も宜しく願います。
- 山中 正君 渋谷社長さん卓話ご苦労様です。これからも宜しく願います。
- 大野 新吉君 2008年度第1番入会者、渋谷会員さん本日の卓話宜しく願います。
又今後の親睦活動ご協力願います。
- 柄沢 憲司君 渋谷義徳さんの卓話楽しみにしてました。
- 笹原 壯玄君 本成寺は2月3日の節分会を間近に控えて忙しくなりました。今年は日曜日です。
皆様のご協力もよろしく願います。
- 今井 克義君 春よ来い
- 中條 耕二君 新会員、渋谷義徳さん早速卓話ありがとうございます、期待しております。
- 大橋 政雄君 ボックスに協力
- 佐藤 義英君 ”
- 米山 忠俊君 ”
- 阿部 勝子君 渋谷さん卓話宜しく願います。



米山ボックス

馬場直次郎君 アンドレアニさん新年明けましておめでとうございます。

今年も大いに頑張ってください。



山本 賢君 アンドレアニさんあけましておめでとうございます。年賀状のご家族の写真すばらしかったです。今年も皆さんが元気で頑張られることを期待致します。



謹んで新春のご挨拶をもうあげます。
昨年は大変お世話になりました。
本年もどうぞよろしくお願い致します。

長岡2007-2008

卓 話

渋谷 義徳 会員

入 会 の あ い さ つ



このたび、株式会社
ハーモニック柄沢社
長さんと外山産業株
式会社外山社長さん
の推薦をいただき、1
月8日に入会させて

いただきました三条印刷の渋谷義徳です。

三条に4つあるロータリークラブの中で、最も勢いのあるクラブに入会させていただきましたことは、私にとりまして誠に名誉なことであり、推薦してくださいました柄沢社長さん、外山社長さんのお二人に心より感謝申し上げます。

人を評価するには、どんな人たちとつき合っているかを見ればよい。どんな人たちとつき合っているかを見れば、その人の性格や考え方は手に取るようにわかってしまうと言われています。先輩会員の皆様方のご指導をいただき、一日も早く北ロータリークラブの雰囲気慣れ、多くのロータリー仲間をつくれればうれしいなと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

そのためには、私自身のことや会社や仕事について少しでも多く知っていただければと思っていた矢先、本日卓話の機会を与えていただき厚くお礼申し上げます。最初に私の経歴を紹介をさせていたがきます。

名前は「よしのり」で「よし」は正義の「義」、「のり」は徳川の「徳」と書きます。

命名の由来は、「義」には間違っただけをしない、正しさに徹する。「徳」には正しいことをする、人を喜ばせる。との願いをこめて祖父が名づけてくれたときいております。

名前負けをしないように、世のため人のために役立つ人生を送りたいものだと思っています。

1942年（昭和17年）1月5日生まれ

満64歳 血液型 O型

1968年（昭和43年）3月26日結婚
今年結婚40周年を迎えています。

子供は娘2人（既婚） 俵1人（31歳独身）
昨年1月修行先から戻り三条印刷に入社しています。

家族は 妻 朋子 妻の両親 独身の俵の3人暮らし。ただしそれぞれが別々に住んでいます。

私の生まれは三条市でなく、現在の上越市、旧高田市です。高校卒業まで高田に住んでいて、高校卒業後東京の大学に進学し、卒業後はカレーやコショウなどの香辛料を作る食品会社に就職をし、そこで4年ほど生産管理や品質管理の業務で資材の発注や検査を担当しながらパッケージや容器・ラベルなどの印刷会社と接触する仕事をしていましたところ、たまたま縁があって今の妻と結婚して三条に住むことになりました。

三条に住んでからは、多くの仲間作りを目指して三条青年会議所に入会し29歳から40歳までの12年間JC活動をしていました。その間仕事の関係で昭和51年から58年の間、三条から新潟に住まいを移し、新潟から三条に通うことが多かったのですが、三条に戻ってからは三条と新潟とを行ったり来たりの仕事を続けていましたところ、5年前に業績が落ち込み悩みを抱えていた時に、以前から誘われていた三条市倫理法人会に入会し、入会以来1回も休むことなく、経営者モーニングセミナーへの出席を続けています。入会するからには全出席をしようと決心したことなのです。

私はこれといった趣味や特技を持ち合わせていないのですが、あえて特技といえましたら卓球くらいです。小学校4年から始めて大学2年まで部活といえば卓球一筋でした。

卓球をやっていてよかったことは、1988年5月新潟市で開催された、アジア卓球選

手権大会で国際審判員として審判をつとめられたことです。新潟開催で国際審判員の資格をもっているものが足りないとのことで、国際審判員の資格を取ってもらえないかとの養成を受けたものだから、会社の名前を少しでも多くの人に知ってもらえるだけでも価値があると思って挑戦したところ、運良く合格になったのです。今は、まったくラケットを握っていませんが、時間と精神的に余裕ができたなら卓球を再開したいと思っています。

もう一方の趣味は絵画の鑑賞です。ジャンルは洋画・日本画を問いません。よく美術展を見にでかけます。趣味というよりも職業柄、必要に迫られてのことが多いのです。

性格は一見おとなしく見えますが、これについてなかなか意地っ張りや頑固なところがあって、妻とはしょっちゅう衝突をすることがあります。他人様にはそんなことはないのですが、妻が相手となるとむきになってしまうのです。

ゴルフは年に10～12回程度のプレーで、スコアは100～105のあたりでチョロチョロしています。90を切ったのは遠い昔のことになりました。

私の最大の弱点は、アルコールはまったくダメだということです。祖父の代から代々続いていて遺伝的なものだそうです。でも年の功で宴席では楽しくお付き合いをさせてもらっています。皆さんよろしくお願ひ申し上げます。

昭和43年3月三条印刷に入社してから、今年で40年になりました。その間多くのお得意様から沢山のことを教えてもらい、貴重な体験も数多く重ねて来ました。

会社の概要 三条印刷株式会社

三条市元町9-3(北三条駅前通り)

事業所の所在地 本社 新潟 長岡 湯沢
上越

工場の所在地 三条 栄 新潟両川

創業 1907年(明治40年)

101年経過

会社設立 1947年(昭和11年)

71年経過

経営者 創業者 会長(妻の父)

70歳を節目に交代しました。

平成4年9月 3代目社長になってから早くも15年を経過しました。

社長になってからの最大のピンチは、子会社の新潟プロセス印刷の新工場を建設したはいいが、その数年後にバブルがはじけて急激に業績が低迷し、ついに平成13年6月に大幅なリストラを実施したことです。苦渋の決断をくだし本当につらい思いをしました。

その反面、誇りに思える仕事もしました。それは平成2年3月に、当時日本国内の印刷会社ではどこも手がけられなかったソビエト連邦時代のウラジオストク市から印刷の注文をもらって、私が契約調印をしている場面や会社の様子がテレビ放映や新聞各紙で報道されたことです。そのおかげで、ゴルバチョフ時代のソ連ウラジオストク市やハバロフスク市へ招待されて2回訪問することができました。貴重な海外旅行を経験できました。

ところで、私たちの社会や生活は、印刷物にみちあふれています。私たちの生活が快適に過ごせるのは印刷技術の応用が支えていると言っても過言ではありません

一口に印刷と言っても色々あります。

① 出版印刷

新聞、雑誌、書籍、地図、教科書などの印刷物

② 商業印刷

ポスター、カタログ、チラシ、パンフレット、マニュアル、社内報などの印刷物

③ 事務用印刷

各種伝票類、ビジネスフォーム、ノート、封筒、名刺、案内状などの印刷物

④ 証券印刷

株券、債券、商品券、預金通帳、ギフト券、磁気カード、ICカードなどの印刷物

⑤ 包装その他特殊印刷

パッケージ・紙器、包装紙、ショッピングバッグ、化粧段ボール、プラスチック容器などのパッケージ印刷物や、建装材、布地印刷などの紙以外への印刷、精密電子部品などの印刷技術を応用した特殊印刷物

⑥ ソフト／サービス

商品企画、販売促進、イベント企画、デザイン、入力代行、データ管理、データベースの構築支援、ソフト制作、ウェブサイト制作などの印刷付帯サービスやニューメディア関連サービス。

など種々さまざまな分野がありますが、当社では紙に印刷する一般的な印刷物を手がけています。なかでも、広告宣伝や業務に使用されるパンフレット・カタログ・ポスター・チラシなどの商業美術印刷物を得意の分野としています。これらの分野で、全体の売上の65～67%位を占めており、ついで事務用印刷が12～13%と続き、その次がパッケージ・包装紙などの包装印刷や新聞・雑誌・書籍の印刷という具合になっています。近年、まだ売上高は少ないのですが伸び率の高い分野として、印刷付帯ソフト・サービスがあります。デジタルコンテンツとしてのホームペ

ージ作成、DVDビデオ製作、画像情報データベース管理などの取り扱いが増えてきています。「印刷原稿ありき」から「デジタルデータありき」という環境に変わってきています。

「フルデジタル化により印刷物を活性化し、次いでマルチメディアを処理できる能力を持った」デジタルメディアビジネスの展開を図っていきたくと思っています。

商業印刷物では見る人を引きつけ、読みやすいデザインやレイアウト、読む人にメッセージがしっかり伝わり、決して不快感を与えない正しく美しく配慮の行き届いた文章、イメージが的確に伝わる豊かで美しい色、これらが高いレベルで整っていることが求められます。印刷業界は、技術革新が進み慢性的に供給過剰の状態にあり、大競争時代から当分抜けられそうにありません。それならば、「さらに社会のお役に立てる印刷のプロになろう！」「お客様のお役に立ち、これからも選ばれる存在になるために」【迅速】【正確】【美学】を社員の目指すものと決めて、足元をしっかりと見つめ直して日々努力してゆく所存です。まだまだ未熟な私ですがなにとぞよろしくご指導のほどお願い申し上げます。



アコーディアゴルフのコンセプト

貴重な紙面をお借りして私の勤務する(株)アコーディア・ゴルフの PR をしたいと思えます。

当社は 1981 年 9 月設立、資本金 10,940 百万円で 2006 年 11 月に東京証券第 1 部に上場いたしました。現在ゴルフコースは大新潟 CC も含めて全国 128 コースを運営しております。

アコーディアは日本におけるゴルフの新しい潮流となり、新たなゴルファーを創造し、日本の明るいゴルフ文化の育成をはかって行くと言う理念の元に “It’s a new game” = 「カジュアルで楽しいゴルフ」をコンセプトに掲げております。誰もが、いつでも、自由に楽しくプレーできる生涯スポーツとしてのゴルフの普及を目指しております。

カジュアルゴルフとは？—従来の顧客をないがしろにして若者や女性に迎合するということではありません。あくまで 10 人 1 色のゴルフではなく、10 人 10 色から 1 人 10 色の選択ができるセルフメイドなゴルフプレーが楽しめるゴルフ場に変身しようという試みであります。勿論、従来の競技志向のお客様にもご満足頂けるような最高のコースクオリティも同時に保証していくことなのです。

更に「ゴルフ総合サービス事業」としてプロショップやレストランの充実、専属プロによるゴルフクリニックやレッスン、練習場との提携等ゴルファーがゴルフをより楽しめる環境作りを実践しております。

ゴルフをされる方はもちろん、されない方も如何に「アコーディアファン」にそして「ゴルフ中毒」にさせるかが、私たちの今後の課題です。

ゴルフをされない方も是非ゴルフをはじめませんか。

栄長 隆文

